

ていげんこうそう かんけい じょうほう
提言構想メモに関係する情報

タイトル	内容
<p>にほんごきょうしつ か きょうか しょう ちゅうがくせい じゅぎょう 日本語教室のオンライン化の強化 & 小・中学生の授業 のサポートオンライン化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわ国際交流財団による日本語教室のオンライン教室開催支援（Zoom使用方法のレクチャー） ・生活オリエンテーション等を組み込んだ専門家による日本語講座（オンライン）の実施 ・県教育委員会が「ICTを活用した学びづくりのための手引き」を作成 ・県の子ども教育支援課が「小・中学生向けの課題解決教材（国語・算数など）」をホームページに掲載 ・文部科学省によるタブレット一人1台配備のための補助金（1台4.5万円）
<p>にゅうかいしりょう しえんかいいん ファミリーサポートセンターの入会資料と支援会員 研修会の多言語化対応について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜子育てサポートシステムは、横浜独自施策（県が内容を決めることができない） ・県は子ども・子育て支援交付金として、補助（国1/3、県1/3、市町村1/3）を実施
<p>がいこくじんなん てつづ せつち For外国人何でも手続きセンター設置について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「多言語支援センターかながわ」による相談対応（必要に応じて書類の書き方も案内） ・各市町村や国際交流協会等による、外国人向けの多言語相談窓口の設置 ・国（出入国在留管理庁）が設置予定の「外国人支援コーディネーター」制度の活用
<p>がいこくせき こ きょういく 外国籍の子どもの教育について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県民会議は、「神奈川県内に在住・在勤・在学するすべての外国籍県民のため」に提言を実施 ・ネパールに特化した取組ではない方が望ましい
<p>がいこくじんにゅうがくせい かつやく すいしん 外国人留学生の活躍を推進するプログラムについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「かながわ国際ファンクラブ」において、留学生との交流会、留学生支援出前講座、留学生の受入拡大や就職支援に関するセミナー、留学生と企業のトークカフェの開催などを予定
<p>にほんご だいいちげんご こ きょういく 日本語を第一言語としない子どもたちへの教育について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会とNPO法人ABCジャパンによる「多言語版小・中学校入学ガイドブック（5言語対応）」 ・横浜市鶴見区の「外国につながる子ども・保護者のための小中学校入学のしおり（5言語対応）」 ・川崎市国際交流協会の「外国につながる子どものための小学校入学ガイドブック（10言語対応）」 ・文部科学省の「外国人児童生徒のための就学ガイドブック（8言語対応）」 ・小中学生向けの初期適応指導教室やプレスクールの開催は、市町村の教育委員会が所管 ・横浜市では日本語支援拠点施設「ひまわり」において、外国人児童生徒向けのプレクラス、学校ガイダンス、就学前教室を実施 ・大和市では、小学校入学前の外国につながる子どもを対象とした「大和市プレスクール」を開催
<p>がいこくせきけんみん こうれいかもんだい 外国籍県民の高齢化問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターは各市町村が所管（県が直接実施できる取組ではない） ・高齢者向けの交流の場としては老人クラブがあり、生活情報紙「こんにちはは神奈川」でも紹介 ・外国人高齢者に特化した交流の場の設置については、担当部署や関係機関を含めた検討が必要
<p>がいこくせきけんみん かながわかいぎ かいぎ ていげんご じょうきょうかくにんせいど せつりつ 外国籍県民かながわ会議の提言後の状況確認制度 設立 がいこくじん いけん かくにん せいど せつりつ 外国人の意見を確認できる 制度 設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県国際課のホームページにおいて、提言の担当部署や検討状況を公表 ・外国人の方を含む一般参加者と意見交換を行う「オープン会議」の実施により、意見反映の機会を確保
<p>Mic かながわの つうやくしゃ しんりり しかくしゅとく 医療通訳派遣システムに登録いただいた通訳ボランティアに対し、資質向上を目的とした研修を実施 支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療通訳派遣システムに登録いただいた通訳ボランティアに対し、資質向上を目的とした研修を実施 ・一般社団法人社会的包摂サポートセンターが、外国語で対応可能な「よりよいホットライン」を運営 ・AIによるカウンセリングシステムの導入については、担当部署を含めた検討が必要
<p>かながわけん がいこくじん だんたい かいぎ 神奈川県 外国人コミュニティ・団体のネットワーク会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「あーすフェスタかながわ」の参加団体との調整 ・韓国民団、朝鮮総連、華僑総会（大陸系）、華僑總會（台湾系）などの式典への出席 ・会議の設置に当たっては、設置目的や活動内容、事務局の担い手や運営方法等について調整が必要
<p>ざいにちがいこくじん こ きょういく 在日外国人の子どもの教育について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町村の小中学校における国際教室の設置 ・かながわ国際交流財団による、「日本語学習支援者（ボランティア）の養成・研修」の実施 ・「地域日本語教育の総合的な体制づくり市町村推進事業費補助金」による、各市町村への支援 ・母語教育の機会提供や母語教室等への支援については、担当部署を含めた検討が必要
<p>がいこくせき ほごしゅ しそく ほんたつしょうがい こ 外国籍の保護者とその子息のための発達障害の子どもの 支援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国立障害者リハビリテーションセンターが「発達障害に関する外国人保護者向けパンフレット」を作成 ・多言語の説明会は、対象者が限定され、複数言語への対応が必要になるため、県としての実施は困難
<p>がっこうきょういく たぶんかきょうせい きょういく じゅうじつ ①学校教育における「多文化共生」教育の充実 ほご ほぶんかきょういく かいぎ ほしょう しゅく づく ②母語・母文化教育の機会を保障するための仕組み作り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「多文化共生」授業の実態調査、教職員アンケートの実施については、県教育委員会等（かながわ国際交流財団への補助事業における実施検討を含む）との調整が必要 ・「多文化共生ふれあい事業」の立ち上げについては、県教育委員会等（かながわ国際交流財団への補助事業における実施検討を含む）との調整が必要 ・神奈川県内の母語教室に関する現状調査については、調査方法や調査内容等について検討が必要 ・母語・母文化教育の機会提供や人材活用については、既存の機関への母語支援員配置等が考えられるが、実施可否や実施方法については、担当部署や関係機関を含めた検討が必要
<p>がいこくせきけんみん じゃくねんそう ほんたつ 外国籍県民の若年層におけるポテンシャルを発見する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の活動や町内会の活動は、各団体が自主的に計画して実施（県の直接的な関与は難しい） ・市町村等を通じた働きかけを行うことであれば可能
<p>がいこくせきけんみん ふか はあく がいこくせき 外国籍県民へのサポートを深く把握するプロの外国籍コー ディネーターの育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「多言語支援センターかながわ」による相談対応（外国籍の方を含む多言語スタッフが対応） ・各市町村や国際交流協会等による、外国人向けの多言語相談窓口の設置 ・国（出入国在留管理庁）が設置予定の「外国人支援コーディネーター」制度の活用
<p>かながわけん がいこくせきけんみん じょうほうていきょう かんりかいぜん 神奈川県HPにある外国籍県民への情報提供の管理改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ全体の構成の改善については、管理担当部署との調整が必要 ・例えば、県のトップページから国際課のページへの導線を改善するといった提言であれば、実現可能性あり